

ー全国パック連の活動をご支援下さいー

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、牛乳パック再利用運動へのご理解、ご協力を賜り心より厚く感謝申し上げます。

さて、捨てられる一方であった牛乳パックの再利用を通して、ものの命の大切さを子どもたちに伝えようと開始した牛乳パック再利用運動を、普遍化・社会化し、様々な人に情報を発信しようと全国パック連は発足し、今年で37年目を迎えました。

この間牛乳パックの回収のみならず、リサイクル全体の在り方、環境教育、福祉問題、国際交流など幅広い活動を展開しながら、啓発普及を続けて参りました。

また浮上してくる問題を受け止めながら、5省庁（現在は3省）、関係業界との情報交換の場を設けたり、消費者の意識調査、回収実態調査の実施、セミナーの開催、事例集づくり、あるいは、回収・再生現場にかかわる多くの方からの意見を聞いたりするなど、問題解決への糸口を探るための実態把握・情報提供も地道に行って参りました。

近年SDGs活動が活発となっておりますが、牛乳パック再利用運動はゴール12の「つくる責任つかう責任」に掲げられている目標に沿った実践活動としても、再認識されているところです。

1995年に容器包装リサイクル法が成立し、牛乳パックを含む紙容器も分別品目に位置付けられましたが、長年の活動を通して積み上げてきた全国パック連の資料、情報が検討資料として随分取り上げられ、その結果、紙パックは有償で回収されているとの実績から再商品化義務からはずれております。

しかしながら、現在のリサイクル率低迷から疑問の声がでているのも事実です。

尚一層の紙パックのリサイクル促進に向けて、全国パック連は真っ先にこの運動に賛同して下さった受け入れ製紙メーカー各社と連携をはかりつつ、排出側の業界の努力を促しながら、啓発普及活動を進めて参りたいと思います。

全国パック連のコロナ禍の主な活動としましては

- ① 処理が問題となっている、学校給食用牛乳パックのリサイクルを進めるための啓発パンフレット「学校給食用牛乳パックのすすめ」の作成を実施。
- ② 子どもたちに向けた牛乳パックリサイクル出前授業や講習会の実施。
- ③ 牛乳パック再利用マークの普及促進を通しての、再生品利用の訴求活動などがあげられます。

牛乳パック再利用マークにおきましては、社会科・家庭科の教科書、自治体の副読本や学習教材、企業のホームページ内のCSRコンテンツ、SDGsに関する書籍等多くの情報機関に取り上げられ、エコラベルとして紹介されています。

また、過去においては「牛乳パックの再利用を考える全国大会」を20回にわたり、全国各地で実施してきたことで地域のネットワーク作りに貢献し、以降は「環の縁結びフォーラム」を開催してきました。

しかし、一方ではこのような幅の広い活動を支える経済基盤が必要なため、2004年から広く賛助会員を募り現在に至っております。

世界でも珍しいと評される日本独自のこの運動をご支援くださいますようお願い申し上げます。

敬具

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
代 表 平 井 成 子

◆全国牛乳パックの再利用を考える連絡会◆

入会お申込書

●お申込年月日 年 月 日

●会員種別(該当するものに○をつけてください。)

	会員種類	年会費
	個人・グループ会員	3,000 円
	個人賛助会員	10,000 円
	賛助 A 会員	30,000 円
	賛助 B 会員	50,000 円
	賛助 C 会員	100,000 円

●会員データ

登録名称		
代表者 役職名／氏名		
住 所	〒	
TEL／FAX	TEL	FAX
E-mail		

該当するものに○をつけてください

- 会費は(郵便振替 ・ 銀行振込)で送金します。
- 事前に請求書が(必要 ・ 不必要)です。
- 申込後、領収証が(必要 ・ 不必要)です。
- このほか、お申込時に必要な書類や、メッセージ等ありましたらご記入ください。

--

上記ご記入の上、メールもしくは FAX にてお送りください。FAX0554-56-9216